

KSKQ

出会い  
ふれあい  
助け合い



VOL.314

# サロン あべの

一九九九年九月三日第三種郵便物承認毎月(一・二・三・四・五・六・七・八の日)発行

〈サロン・あべの〉7月の出会い

## 新疆しんきょうウイグル自治区の生活と文化

### ウイグル伝統舞踊、ウイグルの歌なども

平成24年7月21日(土) 〈サ  
ロン・あべの〉7月の出会いは、  
育徳コミュニケーションセンター・  
研修室にて、「新疆(しんきよ  
う)ウイグル自治区の生活と文  
化」ウイグル伝統舞踊、ウイグ  
ルの歌なども」と題して、ジ  
ヤミラ ウライムさんにお話を  
伺いました。

・ウイグル自治区とは

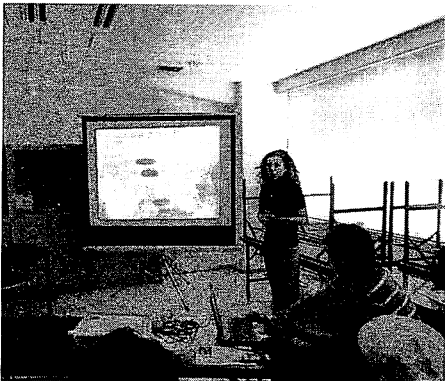
シルクロードは、大きく分け  
て3つの地域(ステップ・オア  
シス・南海)があります。この  
うちステップとオアシスのロー  
ドを通らなければならぬ平地  
にウイグル自治区があり、中国  
の西側になります。一番大きな

街は、ウルムチで自分の出身地  
である。日本からは遠いイメー  
ジがあると思うが、大阪から北  
京や上海経由で飛行機に乗って  
7時間位。

面積は日本の45倍で中央アジ  
アの国など8か国(インド、パ  
キスタン、アフガニスタン、タ  
ジキスタン、キルギス、カザフ  
スタン、ロシア、モンゴル)の  
国境に接している。ちなみに、  
このウイグルの意味は、土地、  
地域、国という意味。アルタイ  
山脈、天山山脈、崑崙(コンロン)  
山脈に囲まれている。また、タ  
カラマカン砂漠があり、その面  
積は日本とほぼ同じ。砂漠の名  
前には2つの意味があり、一つ

は「生きては戻れぬ死の砂漠」  
という意味がある。もう一つは  
石油が発掘され資源豊かな宝の  
砂漠という意味がある。

地域の年間の雨の量が非常に  
少なく年間190ミリ位。日本  
の1日の降水量の方が、ウイグ  
ルの1年間の降水量より多く、  
乾燥している。日照時間が長く、  
昼と夜との温度差が大きい。そ  
して街と街の間が離れていて、  
バスで高速を使ってウルムチか  
らトウルファンへ移動するにし  
ても3時間はかかる。日本は京  
都、大阪、神戸の間に緑も家も



あり、街が繋がっている。ウルムチとトルファンの間には砂漠しかない。オアシスのある水源豊かなところが街として発達している。

地域の資源が豊かで、石油が中国の全体の28%、天然ガスが33%をしめており、また産物としては、綿花、テンサイ、ヒツジ等が主要な生産物となっている。特にこの地域で生産される新疆綿といわれる綿は、エジプト綿（ギザ綿）、スーピマ綿と並んで世界三大高級コットンと呼ばれ、繊維が長く、艶が良い高級品とされている。また、中国四大宝石の中で最高とされる和田玉はホータン市で産出される。

さらに果物の宝庫と言われている。ブドウ、スイカ、ハミウリ、ザクロ、ナシ、モモ、イチジクなど豊富な種類の果物が露店で売られている。また、ブドウを使って作るローランワインは有名。スイカはまとめ（20個位）買いをする。日本に来てスーパーでスイカのカット買いにはビックリした。スイカの値段も高かった。

ウイグル地区の食事の主食はナンで、他にラグメン（手打ちうどん風）、ポロ（炊き込みご飯―羊と玉ねぎを炒めて）、シ

シケバブ（羊肉を串に刺して焼いたもの）、コルダック（トマト風ニクジャガ）などがある。

言語はウイグル語で、あいさつの言葉を教えていただきました。

Yakshimusiz ♪（ヤフシムスイズ！）  
こんにちは！

R\_hm\_t ♪（ラフメット！） ありがとう！  
Nox ♪（ホックス！） さようなら！

ウイグル美人は、色白で西洋風の顔立ち、長い髪もその要素の一つ。また日照時間が長いのでナイトバザールが賑やかに開催されている。ウルムチは都市化が進んでおり、近代的なビルができています。

参加者からの質問。

「観光地はどこですか」 「ウルムチとトルファンです」

「飲食店やお買い物などは、地元の人に教えるもらうのが良い。」

「お酒は」 「白酒50度やローランワインがある。」

お話の後、ジャミラさんは民族衣装のワ



ンピースに着替えて、ウイグルの伝統舞踊をしながら軽やかに踊ってくださいました。また、美しい声でウイグルの歌や日本の「異邦人」なども聞かせていただきました。2003年に日本に留学して、その後も日本に滞在して日本との交流に尽力されています。日本語を流調に話されました。お話やスライドを通じてウイグルの文化に触れることができた（サロン・あべの）7月の出会いでした。

（参加者16名 山村貴司）



岸田美智子

「障害者の語り部っていいなあ！」

みなさんは、障害者の語り部ってご存知ですか？車イスの障害者などが、日本昔話、民話、自分史、エッセイ、詩などをみんなの前で語るものです。語り部といえば言語障害を持っている語り部が多いです。先日、私はこの語り部の女性障害者の人達の発表会を聞く事ができました。

この日は、南光仁子さん、福住幸子さん、田中富美子さんという3人共私の知り合いの女性障害者でした。

3人共、住吉区の我孫子周辺に住んでいることもあり我孫子の3人娘と言っていました。

3人共車イスで言語障害があります。

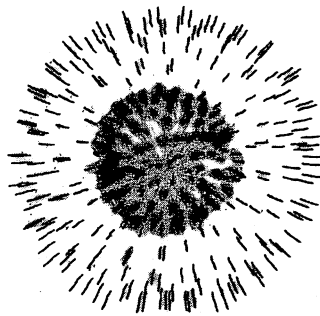
でも、その語りには抑揚やその障害からくる緊張や発音の仕方が逆に、個性になり聞いている人達に感動を与えてられているとあらためて実感しました。3人共奈良にある「わたぼうしの会」が毎年たんぽぽの家で行っている語り部塾の卒業生です。呼吸の仕方の練習などの基本から勉強するそうです。

言語障害を持っていると、人に話しかけたりする事に躊躇してしまう障害者が多いと思います。

そして、在宅や、入所型の施設生活では、自分から自分の思いなどを言葉にする力が身に付かない事が多いものです。

そんな受身な生活や人生から脱却していきける力を身につけるきっかけ作りに、この様な「語り部」の活動は、とつても有効的だと思つた1日でした。

地域の中で自立生活を実現して、どんどん、いろんな人を感動させられる存在に、障害者もなつてほしいものです。



# 書くべきこと

いま午前二時。サロンの原稿を今日までに出してくださいとの富田さんの（久々の）催促のメールもあつて眠られもせず、ポーツと寝不足の頭を支えながら、なんとか目を開けている状態だ。

どうしてもサロンの原稿が書けないときは、部屋が片付かないことと、時間が無いことを話題にして書いてきたが、どちらのテーマの私の方が書くことに飽きてきた。

しかし、それにしても何を書いているのかわからない。この一ヶ月間、考えてきたことはあったが、どうにも書けない。よくよく考えてみると、書けない理由は以下の四つぐらいに分けられると思う。

ひとつは、日常生活のなかで、ハツとしたことはあるのだが、それを書いて、それをサロンの記事の長さまで展開する方法が思いつか

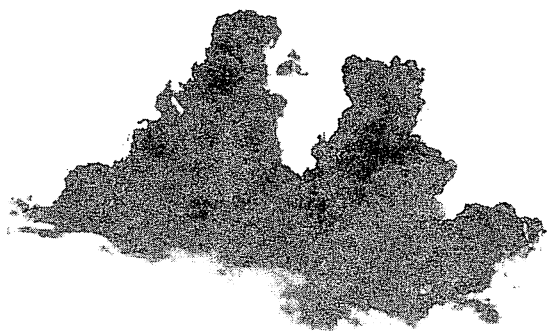
ばない。たとえば、昨夜、ある会合のあと飲み会があり、たまたま私の隣に座った人が、子どもころの性被害にあい、それが自分のいまの活動の原点になっていると、さらりと語ったという話。あるいは、カナダに住んでいる昔からの知人が同性と結婚したという話を、その知人の親しい人から数日前に聞いたということ。その知人が、私に会うと「日本に帰りたい」と言いながら、ほとんど帰る気がないように見えたのは、そういう理由があつたかもしれないと納得したこと。この二つのことは、つい最近のことだ。驚いたことでもあるので頭に残っているのだが、だからといって、なぜ頭に残っているのか、それを書いたとしても、そこで自分が何を言いたいのか、よくわからない。

もうひとつは、かなり狭い世界のなかでの話題（いわゆる「業界話」）なので、書いたところで、一般の方であるサロンの読者にどこまで通じるのかと思ってしまうことがある。たとえば、さつき書いた会合だが、これが自死遺族の人たちの全国規模の集まりだったのだが、そこで私は講演をさせてもらった。その講演のなかで、「グリーンフケア」の「グリーン」という言葉は、英語のなかでは、実は哲学的な、宗教的な意味は何もないこと。単なる心理的な現象を

意味する言葉でしかないと話した。これが遺族のかたからは大いに受けた。しかし、これは「グリーンフケア」の言葉の意味だけではなく、日本で展開されている実態を知らない人には何のことだか、よくわからないだろうと思う。

三つめは、政治に関すること。私は実は、政治にひどく関心があり、政治番組を見るのが好きである。特にインターネットが自由に使えるようになってからは、大手の新聞社やテレビ局が伝えないような意見がかなり流されていることを知り、それが面白くて何時間も見ている。しかし、このサロン紙には政治的なことは書いてはいけなさと信じている。ついでにいえば、社会福祉やボランティアの活動は政治の問題に深くかかわっていることは事実だが、その機関紙は注意深く政治の問題を避けるべきだと考えている。政治的な意見の相違は、容易に人と人の関係を損なうものだ。

そして最後に、書きたいが、まだ十分に自分のなかで理解していないことがある。たとえば、以前にこのコラムで、古語の「かなしむ」は、「悲しく思う」という意味と「いとおしむ」という意味との二つをもち、それが分離できない形になっているということを書いた気がする。これは先日自死遺族の集まりでの講演で、とても



歓迎された。「かなしむ」の深い意味をいつか書いてみたいが、もう少し読んでみたい本もある。

そんなことを考えていたら、いつのまにか机の下で眠っていた。慌ててこれを送ります。よろしく富田さん。(知)

## 晴れのち晴れ

稲垣 恵雄

### ■Nヘルパーさん

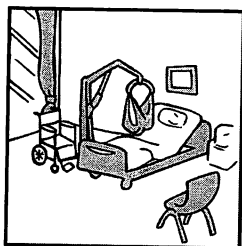
毎週木曜日、ヘルパーのNさんに私の入浴介助と調理をお願いしている。

Nさんは、お風呂では丁寧に洗ってくれ、風呂からあがるとすっかり汗がひくまでバスタオルで何度も身体を拭いてくれるのでいつもさっぱりした気分でおられる。

入浴介助が終わると、Nさんはその日の夕食のおかずを作ってくれる。時間の都合で数品しか作ってもらえないが、どんなおかずでも味が良いのでおいしく頂いている。

ところで数年前の、ある火曜日にこんなことがあった。私はデイサービスから帰宅して玄関に入ろうとすると、背後からNさ

んが「今、この近くで仕事が終わったので…」と言いながら私の靴をぬがせ、リフトで吊り上げて室内の車いすに移動させてくれるのである。今はデイサービスの帰宅時間が変わったのでそんなことはないが、その頃のNさんは何度か同じことをしてくれた。



それにしてもNさんはデイサービス送迎の担当ではなく、親切と好意でしてくれているだけにとてもうれしかった。

Nさんは、また博識な人だけに何でもよく知っている。そんな中でも特に医療には詳しいのでこちらが病気やケガ

をすると、それに見合った治療の仕方などを教えてくれるので随分助かっている。

このようにNさんは何かにつけて行き届いているだけに名実ともにヘルパーさんに相応しい人だと思った。



あやかの

虹のおこうへ！

つつみ あやか

「朱に交わらなかつた」高校時代

高校は、大阪府下でも「そこそこの」進学校でした。

なぜ、「そこそこの」となのか？と言うと、生徒自体はかなり勉強のできる人が多いのですが、

高校生活は、のんびりした所があつて、どちらかと言えば、勉強よりもクラブとか遊びとかデパートの方に力が入っていました。

遊んだ分を卒業後、予備校で1年間真剣に勉強して、国公立大学や難関の私立大学に進学する人が多いと言う感じの高校でした。

でも、私の場合、兄が大阪府でもトップレベルの進学校で、しかもトップレベルの成績を取っていたものですから、兄や親からは、「私の高校の校風に絶対染まってはいけない！」と言われ続けておりましたので、高校の放課後は、すぐに大学受験の進学塾に通っておりまして、

私自身も、周りと同じ様に染まってしまうと、どこかで女っぽい仕事が出たりすると、それこ

そまた馬鹿にされてしまう様な恐怖感も持っていましたので、クラブ活動とか遊びとかそつちのけで、受験勉強に勤しんでおりました。

その成果もあつてか、現役で地方の国立大学に進学しました。

大学時代も性別不詳？

大学に合格した時、下宿等の手配と言う名目で同行していた父親が、ポート部の部員を探し出して、私を無理やりポート部に入部させようとしたが、とにかく拒否しました。

父は、なよなよした「我が息子」を筋肉質のマッチョな青年に矯正しようと思ったのでしようが、そんな「生き物」には、絶対なりたくなかつたので、必死に拒否し続けました。

しかし、文化系サークルに入れそうな状況でもなかつたので、体育会系クラブでも女子の合気道部に入る事にしました。

合気道部も実質は男子生徒ばかりでしたので、練習はかなりハードなものでしたが、基礎トレーニングのランニングだけは、クラブで一番の俊足でして、一目置かれる存在であつたので、それなりにやって来られた様に思います。

ただ、その当時も結構髪を長く伸ばしていたので、近隣の女子大との合コンに参加したら、

女の子から「何で女の子が、そつちに混じっているの？」と不思議そうに聞かれたりもしました。

そんな感じの性別不詳な大学生でしたので、ひよんな事から3年生の時、学園祭の女装コンテストに出場するハメになってしまいました。

内心喜びながら、母親からワンピースを借りて、女子学生にお化粧をしてもらつて舞台に出たら、一瞬、会場がシーンと静まり返りました・・・

その後、大きな拍手があつたような記憶がありません。やっぱし、そんな「素質」があつたみたいでした。

コンテストの結果、私は準優勝でした。優勝したのは、当時のアイドルだった松本伊代のモノマネをやった人でした、お祭りでは、やっぱり面白い方が受けが良いに決つてます。

でも、これをきっかけに良い「口実」ができてまして、下宿の中で、こっそりと女性物の服を着たりする事もよくやっていました。

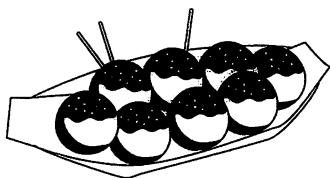
しかし、4年生になると、就職活動のため肩まで伸ばした髪をバツサリと切つて、ネクタイにメンズのリクルートスーツを来て会社訪問へ行つたりしました。

それまで密かに集めていた化粧品や女性物の衣類は、スーパーのビニール袋で小分けにして、

駅のゴミ箱に捨てました。

こんな「遊び」には手を出さないと決心し、就職活動と大学の卒業論文の作成に専念しました。

ただ、そんな「封印」もそう長くは続きませんでした。(続く)



## お知らせ

### <サロン・あべの> 9月の出会い

○内容：ビデオ鑑賞「阪急電車片道15分の奇跡」

～身近な電車内での出来事、あれこれ～

○日時：9月15日(土) 午後1時～4時

○場所：育徳コミュニティーセンター、

2階・研修室

[大阪市阿倍野区阪南町5-15-28

TEL06-6621-1901]

○会費：なし

○問合せ先：

○問合せ先と申込み先：

TEL06-6691-1028 (富田慶子)

## サロン・あべの毎月の感謝

○カンパ、お菓子、宛名シールのご提供等、ありがとうございます。

小西京子、阪井健二、平岡太、宮脇信子、その他の方、(敬称略)



9月はどこのサロンの、  
どのテーマが  
お気に入りですか。  
いい出会いませんか。

内 容：西区民祭り「体育と防災のつどい」  
場 所：松島公園グランド  
(地下鉄西長堀駅4A出口を出て、西へ直進600m)

\*現地集合・解散。各自飲み物・昼食持参。  
動きやすい服装で参加してください。

問合せ先：宮脇淳TEL090-3949-6973

■「サロンいたみ」9月の出会いは、お休みです。  
問合せ先：安藤れい子TEL072-784-1718

■「サロン淀川」9月の出会い

日 時：9月22日(土) 12時～16時  
内 容：「区民まつりで、ネットワークづくり」  
たこ焼きコーナーや、ふれ愛の場で手作り  
おもちゃをサロンの仲間と一緒に楽しみませんか。  
場 所：淀川区民センターグランド「区社協ふれ愛コーナー」

大阪市淀川区野中南2-1-5

問合せ先：淀川区社協TEL06-6394-2900

■「ウイズ東淀川」9月の出会い

日 時：9月 9日(日) 午後1時30分～4時  
内 容：手引きグループ クローバー  
～みんなの和と癒しの場に～  
ゲスト：中川由希子氏  
\*クローバーは、S62年4月に設立。外出困難な人  
(主として視覚障害者)の福祉の増進と会員相互  
の親睦をはかる。  
場 所：NPO法人自由空間クラブ(東淀川区淡路1丁目・  
阪急京都線淡路駅西口より6分)

会 費：なし

問合せ先：TEL06-6340-3082 (鈴木昭二)

■「サロンにしよど」9月の出会い

日 時：7月29日(土)

内 容：未定

場 所：未定

会 費：未定

問合せ先：中本TEL090-9864-9678

■「サロンにし」9月の出会い

日 時：9月16日(日) 午前9時30分～午後4時

隣りのテレビ

☆・☆・☆・☆・☆・☆・☆・☆・☆・☆

劇団 熊変ウイングフィールド提携公演  
「虎視眈々」 作・演出=金満里  
出演=菊池理恵、金満里、楠本哲郎、小泉ゆうすけ、  
上月陽平、下村雅哉、向井望。  
公演：10月5日(金) 19:30

6日(土) 14:00、19:30

7日(日) 14:00、19:00

8日(月・祝) 15:00

場所：大阪・心齋橋ウイングフィールド  
(大阪市中央区東心齋橋2-1-27  
周防町ウイングス6階)

チケット：全席自由、日時指定

前売り(一般) : ¥3,000.

学生・シルバー : ¥2,500.

障害者・介助者ペア : ¥5,000.

当日 : ¥3,000.

チケット取り扱い

©劇団熊変・電話/FAX06-6320-0344

<サロン・あべの>Vol.314 発行：平成24年(2012年)8月18日 定価¥100  
編集人：<サロン・あべの>運営委員会 表題：中西利香・筆  
事務局：〒545-0021大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 富田慶子方<サロン・あべの>  
TEL・FAX06-6691-1028 郵便振替口座：サロン・あべの00950-9-26941  
印刷：セルフ社〒546-0044東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F06-6719-8212  
ホームページ：http://pweb.sophis.ac.jp/oka/salon/「サロン・あべの」でも検索できます